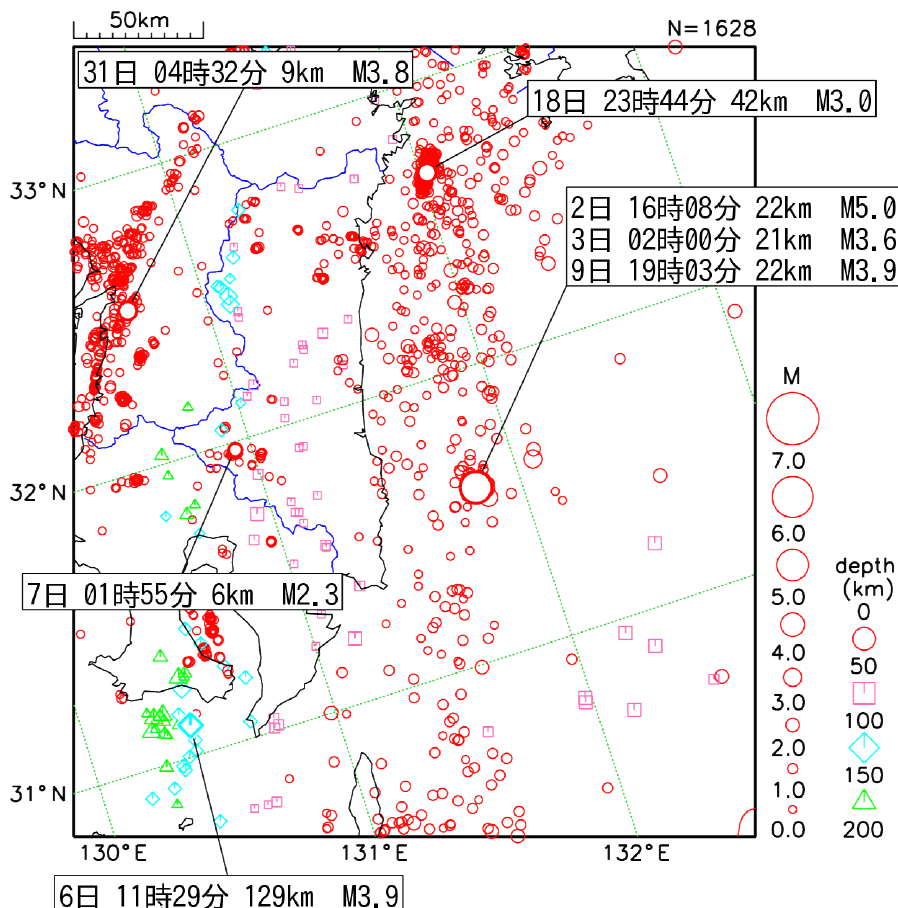


宮崎県の地震活動概況（2022 年 5 月）

令和 4 年 6 月 10 日
宮崎地方気象台

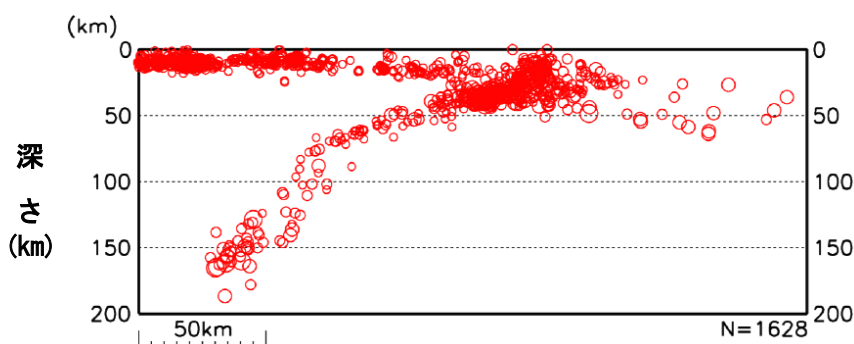
【5月の地震活動概要】

5月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は7回（4月は5回）でした。



震央分布図（2022 年 5 月 1 日～31 日、M0.0 以上、深さ 200 km 以浅）

地震の規模（マグニチュードM）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図（震央分布図の投影、深さ 200 km 以浅）

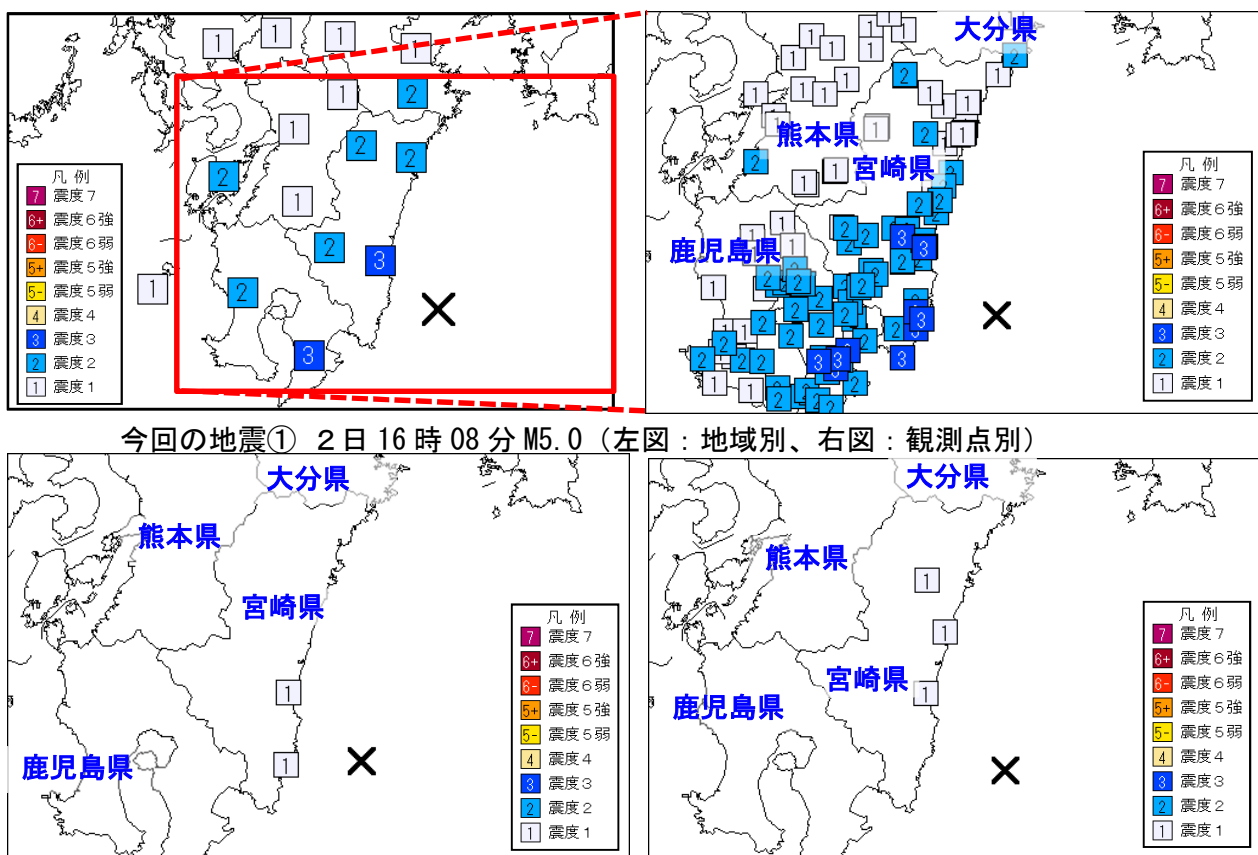
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

2日、3日、9日 日向灘を震源とする地震

2日16時08分に発生したM5.0の地震（深さ22km、今回の地震①）により、宮崎県宮崎市、日南市、串間市および鹿児島県で震度3を観測したほか、宮崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県で震度2～1を観測しました（図1）。また、ほぼ同じ場所で3日02時00分に発生したM3.6の地震（深さ21km、今回の地震②）により、宮崎県宮崎市、日南市で震度1を、9日19時03分に発生したM3.9の地震（深さ22km、今回の地震③）により宮崎県宮崎市、川南町、美郷町で震度1を観測しました（図1）。

今回の地震の震源付近（図3領域b）は、日頃から地震活動が見られる領域です（図4）。最近では2019年5月10日にM6.3の地震（深さ25km、最大震度5弱）が発生し、県内では宮崎市、都城市で震度5弱を観測しました。

なお、1996年10月19日にはM6.9の地震（深さ34km、最大震度5弱）が発生し、高知県の室戸岬で最大14cmの津波を観測し、県内では日南市油津で9cmの津波を観測しました。また、同年12月3日にはM6.7の地震（深さ38km、最大震度5弱）が発生し、高知県の土佐清水で12cmの津波を観測しました。県内では日南市油津で12cm、日向市細島で7cmの津波を観測しました。これらの地震により県内では、宮崎市で震度5弱を観測しました（図2～4）。



今回の地震② 3日02時00分M3.6（観測点別） 今回の地震③ 9日19時03分M3.9（観測点別）

図1 震度分布図（×：震央）

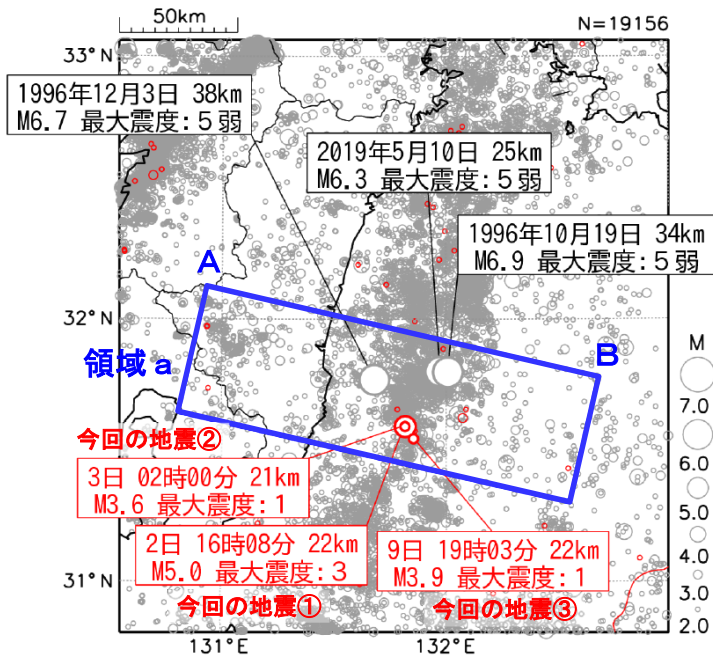


図 2 震央分布図

(1994 年 10 月 1 日～2022 年 5 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$)

※2022 年 5 月以降の地震を 赤色 で表示

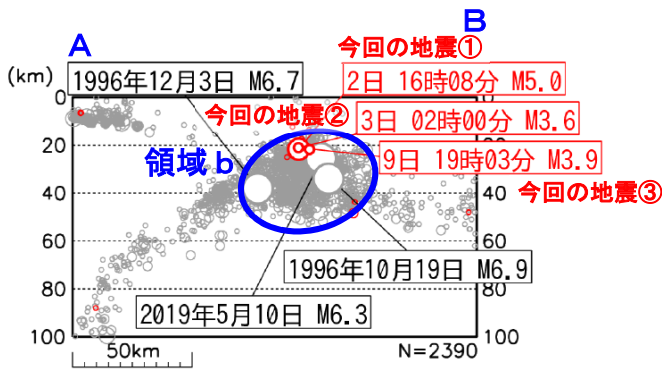
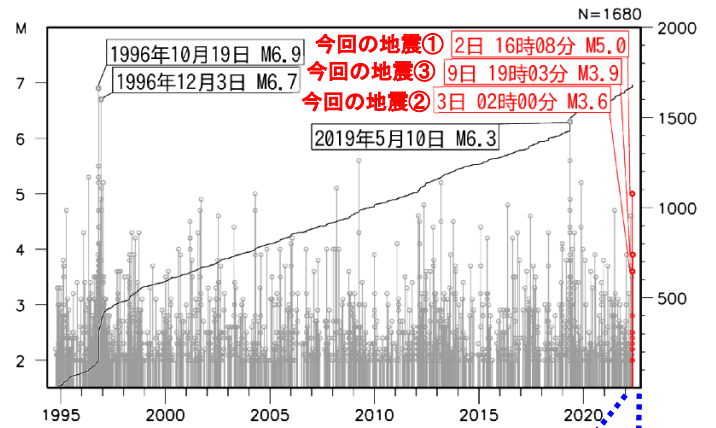


図 3 図 2 領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



(5 月 1 日～5 月 31 日)

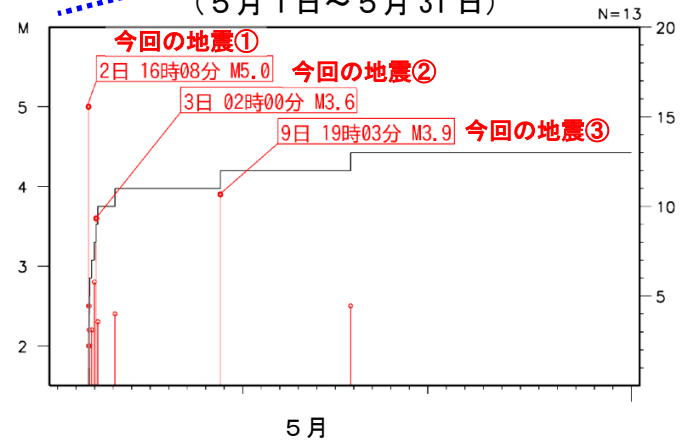


図 4 図 3 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

6日 薩摩半島西方沖を震源とする地震

6日11時29分に発生したM3.9の地震（深さ129km）により、鹿児島県、宮崎県で震度1を観測しました。県内では、都城市で震度1を観測しました（図5）。

今回の地震の震源付近（図7領域b）は、最近では2022年4月29日にM4.1の地震（深さ153km、最大震度1）が発生し、県内では小林市、高原町で震度1を観測しました。

また、2009年9月3日にはM6.0の地震（深さ167km、最大震度4）が発生し、県内では、都城市で震度4を観測しました（図6～8）。

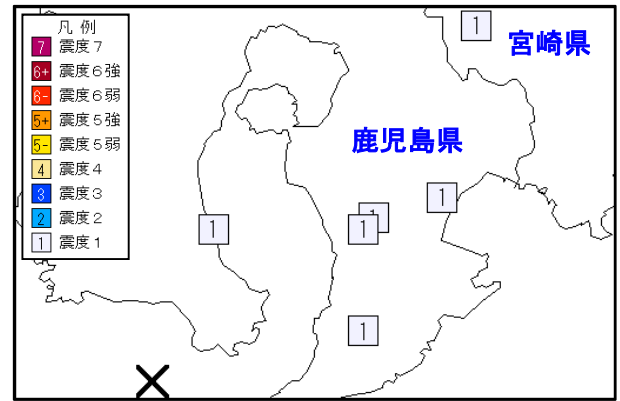


図5 震度分布図（観測点別、×：震央）

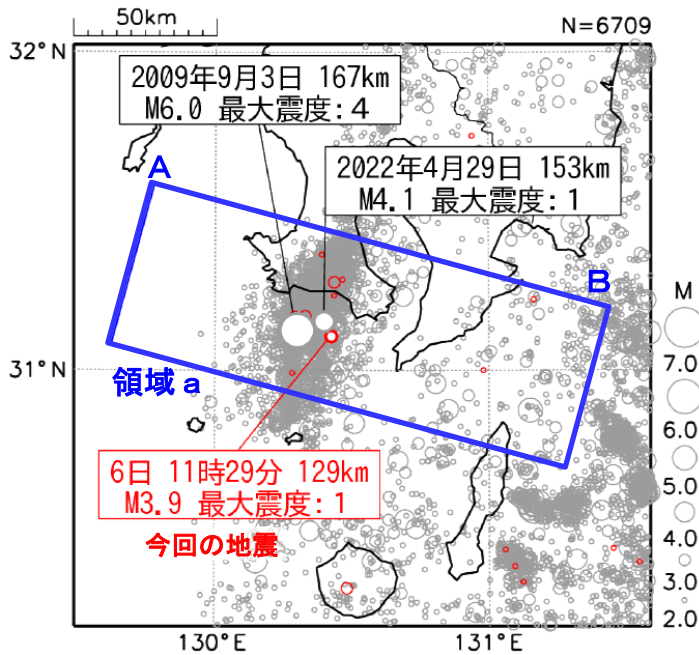


図6 震央分布図

（1997年10月1日～2022年5月31日、
深さ30～200km、M≥2.0）

※2022年5月以降に発生した地震を赤色で表示

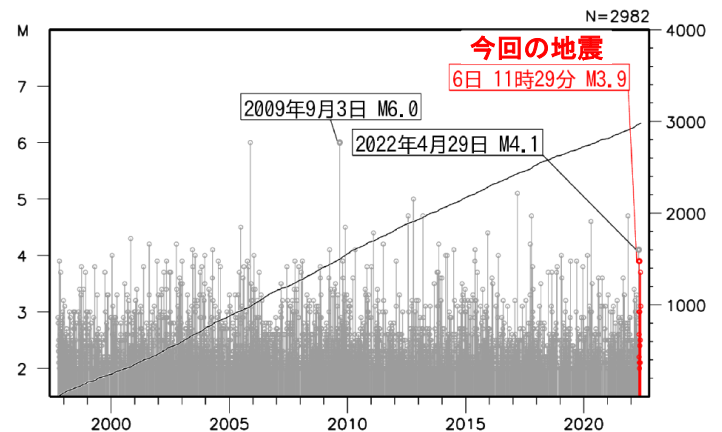


図8 図7領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

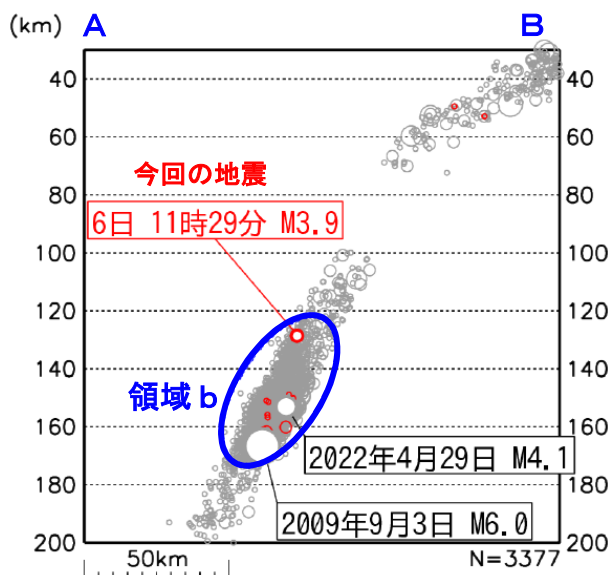


図7 図6領域a内の断面図（A-B投影）

7日 宮崎県南部山沿いを震源とする地震

7日 01時55分に発生したM2.3の地震（深さ6km）により、宮崎県の小林市で震度1を観測しました（図9）。

今回の地震の震源付近（図10 領域a）は、最近では2022年4月30日にM2.6の地震（深さ6km、最大震度1）が発生し、県内では小林市、高原町で震度1を観測しました。

また、2008年5月11日にはM4.1の地震（深さ8km、最大震度4）が発生し、県内では、小林市で震度4を観測しました（図10～11）。

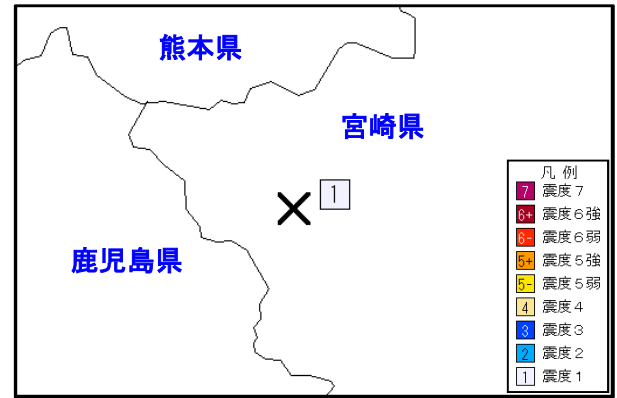


図9 震度分布図（観測点別、×：震央）

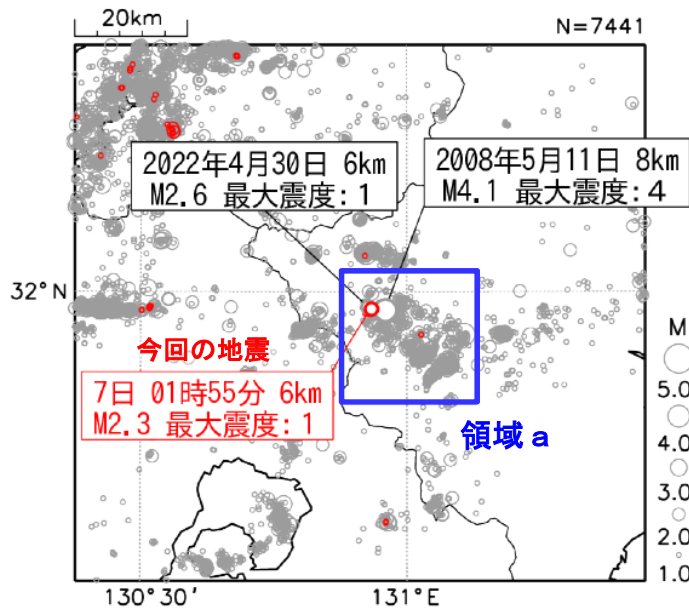


図10 震央分布図

(2000年10月1日～2022年5月31日、
深さ0～20km、M≥1.0)

※2022年5月以降に発生した地震を赤色で表示

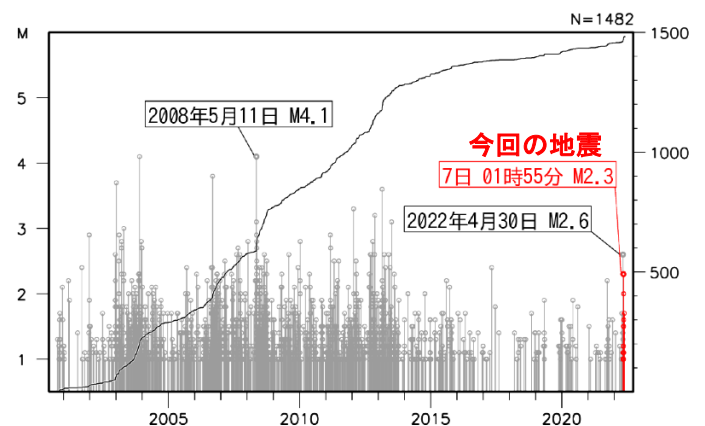


図11 図10 領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

18 日 日向灘を震源とする地震

18 日 23 時 44 分に発生した M3.0 の地震（深さ 42km）により、宮崎県延岡市で震度 1 を観測しました（図 12）。

今回の地震の震源付近（図 14 領域 b）は、日頃から地震活動が見られる領域（図 15）で、最近では 2022 年 4 月 11 日に M3.2 の地震（深さ 34km、最大震度 1）が発生し、県内では延岡市で震度 1 を観測しました。

また、2022 年 1 月 22 日には M6.6 の地震（深さ 45km、最大震度 5 強）が発生し、県内では、延岡市、高千穂町で震度 5 強を観測しました（図 13～15）。これらの地震活動について、1 月 22 日の地震の発生直後に比べると地震の発生回数は減ってきており、発生する地震の規模も小さくなってきていますが、依然地震活動は継続しています。

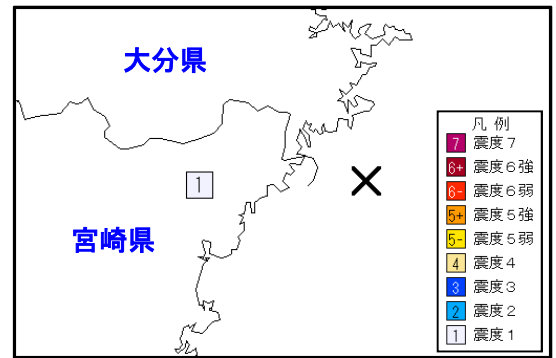


図 12 震度分布図（観測点別、×：震央）

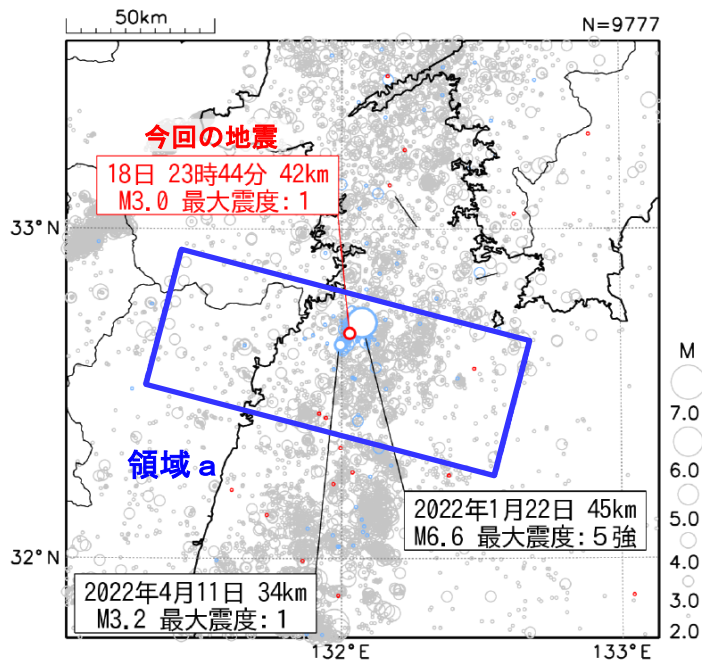


図 13 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2022 年 5 月 31 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 2.0$ ）

※1997 年 10 月 1 日以降の地震を灰色で
2022 年 1 月 22 日以降の地震を薄青で
2022 年 5 月以降の地震を赤色で表示

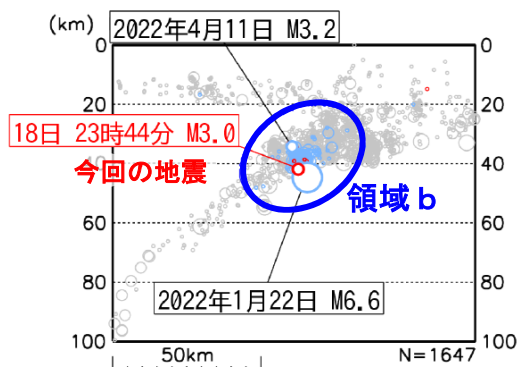


図 14 図 13 領域 a 内の断面図（A－B 投影）

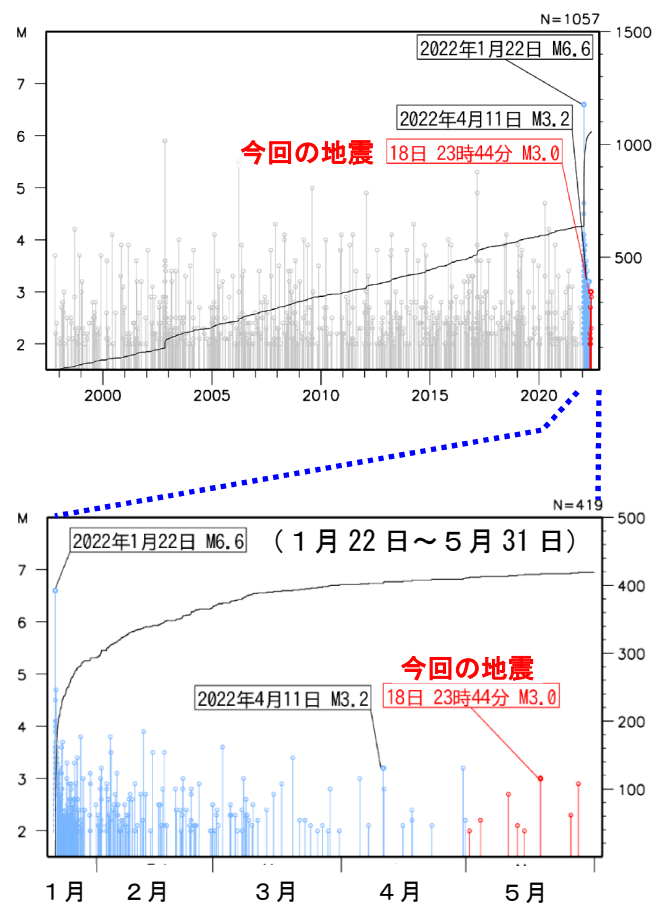


図 15 図 14 領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

31 日 熊本県熊本地方を震源とする地震

31 日 04 時 32 分に発生した M3.8 の地震（深さ 9 km）により、熊本県八代市で震度 3 を観測したほか、宮崎県、熊本県、鹿児島県、長崎県で震度 2～1 を観測しました。県内では、延岡市、西都市、川南町、都農町、諸塚村、椎葉村で震度 1 を観測しました（図 16）。

今回の地震の震源付近（図 17 領域 a）では、2021 年 9 月 13 日に M3.7 の地震（深さ 12km、最大震度 3）が発生し、県内では美郷町、椎葉村で震度 1 を観測しました。

この地震の震央付近では「平成 28 年（2016 年）熊本地震」が発生しています。

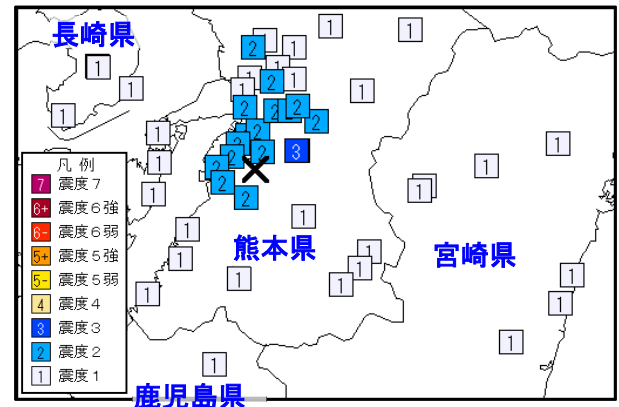


図 16 震度分布図（観測点別、×：震央）

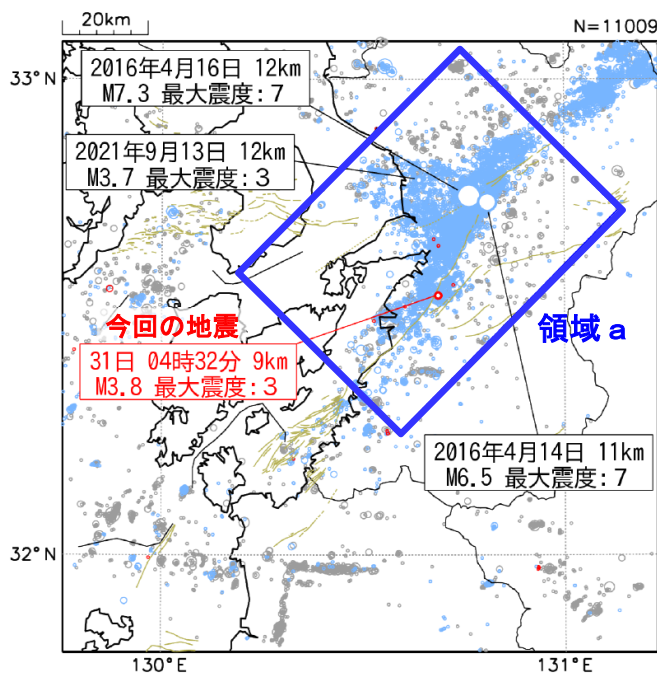


図 17 震央分布図

（1997 年 10 月 1 日～2022 年 5 月 31 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 2.0$ ）

※1997 年 10 月 1 日以降の地震を灰色で
2016 年 4 月 14 日以降の地震を薄青で
2022 年 5 月以降の地震を赤色で表示

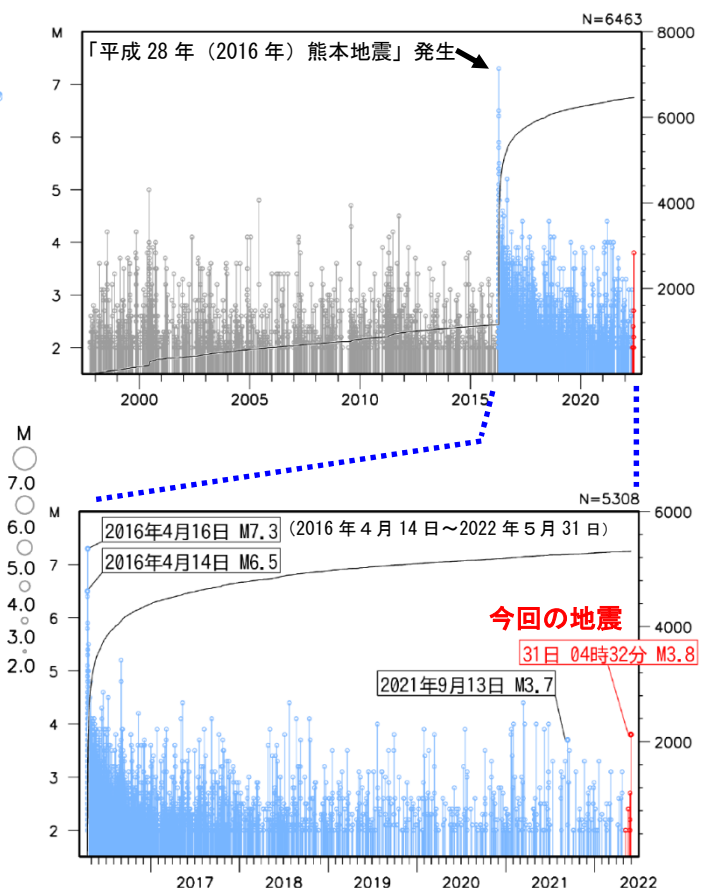


図 18 図 17 領域 a 内の地震活動経過図
および回数積算図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（5月1日～31日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード*
2022年05月02日16時08分 震度 3：宮崎市松橋＊、宮崎市橘通東＊、宮崎市高岡町内山＊、日南市油津、日南市吾田東＊ 日南市南郷町南町＊、串間市都井＊ 震度 2：西都市上の宮＊、西都市聖陵町＊、高鍋町上江＊、新富町上富田、川南町川南＊ 宮崎都農町役場＊、高千穂町三田井、宮崎美郷町田代＊、宮崎市霧島 宮崎市田野町体育館＊、宮崎市田野支所＊、宮崎市清武町船引＊、日南市北郷町大藤 串間市奈留、国富町本庄＊、綾町南俣健康センター＊、都城市菖蒲原、都城市姫城町＊ 都城市北原＊、都城市山之口町花木＊、都城市高城町穂満坊＊、小林市真方 小林市野尻町東麓＊、三股町五本松＊、高原町西麓＊ 震度 1：延岡市北方町末、延岡市天神小路、延岡市北方町卯＊、延岡市北浦町古江＊ 延岡市東本小路＊、日向市亀崎、日向市大王谷運動公園、日向市富高＊ 日向市東郷町山陰＊、門川町平城東＊、木城町高城＊、椎葉村総合運動公園＊ 椎葉村下福良＊、高千穂町寺迫＊、小林市役所＊、小林市細野＊	日向灘	31° 35.5' N	131° 49.0' E	22km	M5.0
2022年05月03日02時00分 震度 1：宮崎市松橋＊、日南市油津	日向灘	31° 35.5' N	131° 49.0' E	21km	M3.6
2022年05月06日11時29分 震度 1：都城市菖蒲原	薩摩半島西方沖	31° 06.4' N	130° 25.4' E	129km	M3.9
2022年05月07日01時55分 震度 1：小林市真方	宮崎県南部山沿い	31° 58.3' N	130° 56.0' E	6km	M2.3
2022年05月09日19時03分 震度 1：川南町川南＊、宮崎美郷町田代＊、宮崎市松橋＊	日向灘	31° 32.7' N	131° 51.2' E	22km	M3.9
2022年05月18日23時44分 震度 1：延岡市北川町川内名白石＊	日向灘	32° 41.0' N	132° 01.7' E	42km	M3.0
2022年05月31日04時32分 震度 1：延岡市北方町卯＊、西都市上の宮＊、川南町川南＊、宮崎都農町役場＊、諸塚村家代＊ 椎葉村総合運動公園＊、椎葉村下福良＊	熊本県熊本地方	32° 32.7' N	130° 41.1' E	9km	M3.8

1) 使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

* は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

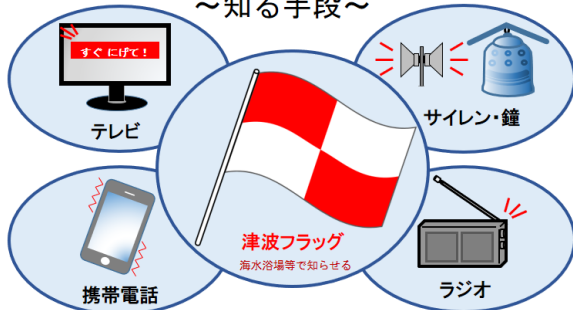
津波が来るぞ すぐ避難！ ―「津波フラッグ」は避難の合図―

海水浴場等で、「津波フラッグ」により津波警報等※が発表されたことをお知らせする取組が行われています。

津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年夏から海水浴場等で赤と白の格子模様の旗「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われるようになりました。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚障害者の方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできるようになります。**海水浴場や海岸付近で「津波フラッグ」を見かけたら、速やかに避難を開始してください。**

「津波フラッグ」は、令和2年夏に運用が開始されましたが、あまり知られてないのが実情です。最終的な目標は、「津波フラッグ」を見た際に、津波警報等が発表されていると誰もが認識し、直ちに避難する行動がとられるようになることです。そのために、まずは音が聞こえにくい状況である海水浴場で「津波フラッグ」による伝達が行われるように、自治体や海水浴場管理者のご理解・ご協力を得ながら、「津波フラッグ」の導入を進めるとともに、「津波フラッグ」を広く知っていただくために周知・広報活動を行っています。

※ここでは大津波警報、津波警報、津波注意報を津波警報等としています。

― 津波警報等が出たら ―
～知る手段～

【津波フラッグとは】

長方形を四分割した、赤と白の格子模様のデザインの旗です。



海岸の避難施設で津波フラッグを振っているイメージ

(公益財団法人 日本ライフセービング協会提供)

注：旗を建物に掲げるなど他の手法でお知らせすることがあります。

情報種類	津波注意報	津波警報	大津波警報		
定性表現	表記しない	高い	巨大		
予想される津波の高さ	1m (0.2m－1m)	3 m (1m－3m)	5 m (3m－5m)	10m (5m－10m)	10m超 (10m－)

津波は繰り返し襲ってきますので、津波警報等が解除されるまで安全な場所から離れないでください。